

きらり

私たちは「きらり」と輝くんや

平成21年6月2日(火) 山根

次は「中体連」だ！

GW後修学旅行も終わり、皆さんも先生方も「さあ！、勉強に部活動に頑張ろう！」と意気込んでいたところ、「新型インフルエンザ感染」が兵庫県に拡がり、一週間の休校、一週間の部活動等対外試合等の自粛となりました。しかし、先日5月30日をもって解除され、今までと同じく対外試合にも参加できるようになり、ほっとしているところです。

しかし、「新型インフルエンザ」は「終息」したわけではありません。

今後も、「手洗いやうがいの励行」は続け、感染拡大に注意するなど、健康管理には十分気をつけなければなりません。



この数週間なにかしら、鬱積(うっせき)したものが募(つの)った日々でした。

そこで、「もやもやしたもの」を吹き飛ばし、心機一転して学校生活を今まで以上に充実した有意義なものにしようではありませんか。

そんな中、中体連の市内大会が7月の中旬に計画されています。この大会は、西播大会、県大会、近畿大会、全国大会と繋がって(種目により少し異なるが)います。

今までの練習(稽古)の成果を発揮する時です。

みなさんは、日頃の練習で、「技」と仲間との「連帯意識」を培ってきています。

ところが、人が集まれば、色々な問題や悩みが生まれます。「運動の技術のこと」などいろんな課題が生じます。そこで互いに意見を出し合い、話し合うことで、解決していきます。その結果、互いの心を理解し合い、チームとしての「連帯感」を作ることが出来るのです。これが、部活動の良いところです。マイナスの部分「カバー」し合い、良いところは、「褒め」、互いに高め合うのです。

そして、一丸になった気持ちが試合中にすばらしい力となって生きてくるのです。

みなさんは、大会に「坂越中学校」の代表として参加しているのです。

坂中生の素晴らしいところを見せてやってください。 「頑張れ 坂中生！」

